

農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定に基づき、公表します。

那須塩原市長 渡辺 美知太郎

| | |
|-------------------|---------------------------|
| 市町村名 (市町村コード) | 那須塩原市 (09213) |
| 地域名 (地域内農業集落名) | 塩原地区 (塩原、中塩原、上塩原、湯本塩原) |
| 協議の結果を取りまとめた年月日 | 令和5(2023)年12月20日 (第1回) |

注1: 「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

注2: 「協議の結果を取りまとめた年月日」欄には、取りまとめが行われた協議の回数を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域農業の現状及び課題

- ・地域の担い手による規模拡大の意向が僅かであるため、様々な視点から農地の引き受けを検討する必要がある。
- ・道が狭く、機械が入れない農地があり、傾斜地にある農地もあるため、管理が難しく、遊休農地を耕作する人を確保する必要がある。

【地域の基礎的データ】

担い手: 15人、農業者平均年齢: 約61歳、主な作物: ほうれん草、だいこん、かぶ

(2) 地域における農業の将来の在り方

- ・既存の塩原ブランドを保護するとともに、新たにブランドを確立し農業収益の増加を図る。
- ・魅力ある地域づくりのため、地域資源を活かした農作業体験や観光農業を推進する。
- ・6次産業化を推進し、地域雇用の確保に努めることで収益の向上や営農継続を図る。
- ・農機シェアリングを導入し、農業経営の効率化を図る。

2 農業上の利用が行われる農用地等の区域

(1) 地域の概要

| | |
|-----------------------------------|--------|
| 区域内の農用地等面積 | 255 ha |
| うち農業上の利用が行われる農用地等の区域の農用地等面積 | 255 ha |
| (うち保全・管理等が行われる区域の農用地等面積) 【任意記載事項】 | ha |

(2) 農業上の利用が行われる農用地等の区域の考え方(範囲は、別添地図のとおり)

| |
|--|
| |
|--|

注: 区域内の農用地等面積は、農業委員会の農地台帳等の面積に基づき記載してください。

3 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用を図るために必要な事項

| |
|--|
| <p>(1) 農用地の集積、集約化の方針</p> <p>地域の担い手へ農地を集積、集約し、地域の担い手だけでは集約できない農地については、新規就農者の受入れを促進することにより対応していく。</p> |
| <p>(2) 農地中間管理機構の活用方針</p> <p>農地中間管理機構を活用して、地域の担い手や新規就農者に農用地の集積、集約を進めていく。</p> |
| <p>(3) 基盤整備事業への取組方針</p> <p>農業の生産効率の向上や農地集積・集約化を図るため、基盤整備事業の活用を検討する。</p> |
| <p>(4) 多様な経営体の確保・育成の取組方針</p> <p>半農半Xの形態で働いていけるような仕組みを検討し、市、JA等の関係機関と連携して、多様な経営体の確保に務める。また、農地の保全を進め、新規就農者が入りやすい環境の整備に努める。</p> |
| <p>(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の活用方針</p> <p>地域内で農作業の効率化を図るため、活用できる農業支援サービス事業者等があれば、活用を検討する。</p> |

以下任意記載事項（地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組方針を記載してください）

| | | | | |
|---|---|----------------------------------|--------------------------------|-------------------------------|
| <input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策 | <input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料 | <input type="checkbox"/> ③スマート農業 | <input type="checkbox"/> ④輸出 | <input type="checkbox"/> ⑤果樹等 |
| <input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等 | <input checked="" type="checkbox"/> ⑦保全・管理等 | <input type="checkbox"/> ⑧農業用施設 | <input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携 | <input type="checkbox"/> ⑩その他 |

【選択した上記の取組方針】

地域による鳥獣対策の集落点検マップの作成や、猟友会と連携した捕獲体制の構築等に取り組む。
農地周りの草刈りを行い、獣害被害の防止に努める。